

# はくととはくと

Shinkomonji Hospital

TAKE FREE 

ご自由にお持ち帰り下さい。

2015.4

Vol.33



特集

## 平成27年度新入職員84名

テーマ「地域医療構想」と「連携」の大切さ  
甲斐院長あいさつ

形成外科スタッフによる紹介  
形成外科ってどんな科？

かかりつけ医紹介⑦  
さがら内科クリニック

大きな喜びと明るい笑顔で  
2015年4月入職の新任医師紹介

西門司校区  
一番由緒ある馬寄踊り

貴重な体験ができ充実した旅に  
アメリカ研修旅行

# 日々の暮らしの豊かさや 安らぎに満ちた町づくりを

## ■ご挨拶

待ったなしの高齢化社会の巨大な波が押し寄せ、  
普段の生活にもその影響が明らかに現れています。  
地域が一体となって、この変化に真剣に対応してい  
なければ、住みよい、暮らし心地の良い町をつくることは出来ません。

そんな時代を背景に、本年度からいよいよ「地域医療構想」というテーマで、医療機関、  
医師会、行政が協力して、地域で完結する医療や福祉の最も効果的なネットワーク作りが  
始まります。すなわち地域に役に立つ「連携」が求められるのです。

医療界において「連携」がキーワードになって久しいのですが、いまこそ、本気でこの「連  
携」を考え、実践しなければならぬ時が来たことを実感いたします。

新小文字病院は、急性期医療を専門とし、救急医療を含め、色々な病気の発症から早い  
時期の治療に全力で取り組んでいます。すでにこの地域における急性期医療の担い手とし  
ての実績を重ね、信頼を得ていると自負しております。しかし、折角、初期治療に成果を取  
り、救命に成功し重篤な病態を脱しても、患者様が「社会に復帰する」「家庭に戻る」「自  
立した生活を送る」といった生活の質を支える取り組みがなければ、幸せな生活に戻るこ  
とが出来ません。

急性期の医療機関から回復期、そして自宅や生活の場となっている施設、あるいは療養  
型の医療機関、それぞれの間の切れ目のない「連携」と、病気の再発や変化に柔軟に対応  
できる双方向の淀みのない「連携」を構築することが重要です。

そのためには医療機関や福祉施設相互の理解や協力は言うに及ばず、この地域に暮ら  
すすべての人々が手を携え、知恵を出し合う必要があります。

ご高齢の方々の安心は何も医療の問題に限った事ではありません。日々の暮らしの豊  
かさや安らぎに満ちた町をつくり、育てていきたいものです。今お年寄りでおられる方々、  
将来お年寄りになられる方々、ずっとずっと先にお年寄りになるはずの幼い子たち、みんな  
が夢と未来を語ることでできる町をつくりたいものです。

私たち新小文字病院は、病院の持てるすべての機能を動員して、住み心地の良い町づ  
くり貢献したいと考えています。医療のことだけでなく、今この地に必要なものは何なの  
か、どんな繋がりがあるのか、限られた資源を有効に活かすためには、どんな無  
駄を省かなければならないのか、私たちもその議論に参加したいと思っています。

新小文字病院は地域の病院であるだけではありません。私たちもこの地域で暮らしてい  
ます。地域みんなの輪の中で、私たちの役割を全力で果たして参りますので、一緒に手  
を携えて歩いていきましょう。



池友会 新小文字病院  
院長 甲斐 秀信

# 新任医師紹介

2015年4月に入職された医師をご紹介します。



外科 医長 上野 陽介

出身大学 佐賀医科大学

趣味 旅行  
一言 消化器外科を専門にしています。  
地元の患者様の健康に寄与したい。



形成外科 医師 西 健剛

出身大学 熊本大学

趣味 カメラ  
一言 皆様のお役に立てる様、  
一生懸命頑張ります。



内科 医師 富永 尚樹

出身大学 長崎大学

趣味 テニス  
一言 地元で頑張りたいと思って大阪から戻  
てきました。



1年次臨床研修医 石原 直貴

出身大学 宮崎大学H27年卒

趣味 空手,家具選び  
一言 門司は住みやすいところです!  
よろしくお願いします!



1年次臨床研修医 豊見山 樹

出身大学 琉球大学H27年卒

趣味 囲碁  
一言 頑張りますのでよろしくお願いします!



1年次臨床研修医 山下 直樹

出身大学 久留米大学H27年卒

趣味 バスケ,中古車選び  
一言 元気いっぱい頑張ります!

## 新入職者 決意表明

ただいま甲斐院長より温  
かい歓迎とご教訓の言葉  
を賜りまして誠にありがと  
うございました。

私達は、本日から救急医  
療の第線である池友会新小  
文字病院に入職すること  
なり、医療スタッフの一員とし  
て認められましたことを大  
変嬉しく思います。

今、私達は、大きな喜びと  
希望を持つ一方で、不安な気  
持ちでいっぱいです。

私達は、これからそれぞれ  
の現場でスタッフの一員とし  
て勤務していくこととなり  
ますが、色々戸惑いや失敗に  
出会うことがあるかと思  
います。

しかし、その時にはこれま  
で学校で学んできたことや  
今まで支えてくださった方  
々のことを思い出し、乗り越  
えて、いきたいと思えます。  
そして、いつも明るい笑顔で  
患者様に接し、医師として  
だけでなく、人として信頼し

て頂けるような医療従事者  
を目指していきたいと思  
います。

また、その中から私達自  
身も人間性豊かな社会人  
として、また感受性豊かな医  
療従事者として成長してい  
けますように頑張りますの  
で、皆様方の温かなご指導  
とご教示の程よろしくお願い  
いたします。

私達は、今日のこの感激を  
忘れることなく、新小文字  
病院の一員として恥すること  
のないよう一生懸命に努力し  
ていくことをお誓いいたし  
ます。

平成二十七年四月日

新入職者代表  
研修医 石原 直貴

# 形成外科ってどんな科？



## ① 形成外科とはどういう部位を対象とする科なのでしょうか？

対象部位は頭のとっぺんから足の先まですべてとなります。また、単科の治療というよりは今はやりのチーム医療となります。そのため内科から外科まですべての科と仕事をする機会があります。例えば、禿頭(いわゆるハゲ)の治療や顔面骨骨折や変形。食道がん、乳がん、臍、陰部の再建。四肢の壊疽など様々です。場合によっては、看護師、リハビリ、薬剤師、栄養科、ソーシャルワーカーなど、病院内のさまざまな職種の方々と相談しながらの治療となります。

## ② 形成外科の守備範囲は？どんな治療をしているの？

大きく6つに分けられます。1.創傷治癒(急性・慢性)、2.再建(外傷や、手術により欠損した組織を可能な限り元に近い形に戻すこと)、3.腫瘍、4.先天性疾患(いわゆる奇形)、5.美容、6.その他です。少し説明していきたいと思います。

### 1.創傷治癒

ですが、これは急性と慢性に分かれます。

**急性創傷**には、交通外傷による皮膚・軟部組織欠損や骨折(顔面骨、手指骨など)・四肢切断それに熱傷です。皆さんがご存じの傷をきれいにするというのもこの範疇に入ります。しかし、我々は傷をきれいにするだけではなく、いかに早く社会復帰してもらうかを考えています。学生であれば、できるだけ授業を休まないように、社会人はできるだけ早く仕事復帰を、高齢者には、体力や認知力が低下する前に早く自宅に帰ってもらうなどに気を使っています。

**慢性創傷**には、血流障害に伴う難治性潰瘍、糖尿病性潰瘍や、褥瘡がそれに入ります。入院期間が長くなったり、再発を繰り返す傾向にあります。これらに対する治療は、手術のみならず、高気圧酸素療法、陰圧閉鎖療法さらには、循環器内科と協力して血管内治療(血管の詰まっている部分を再開通させる治療)後の創治療があります。当院は、救急病院であるためこの分野の治療が最も多いです。褥瘡については、最近減少傾向にあるといわれていますが、当院には重症褥瘡が紹介もしくは自宅から搬送されることが多く、手術などを含め積極的な治療を行っています。

### 2.再建

は、外傷による皮膚や脂肪・筋肉組織の欠損に対する修復や、癌で手術治療後に欠損した組織(乳がんであれば乳房の形状、食道がんであれば食道の再建、顔面の癌切除後の顔面の再建など)の再建手術です。また、外傷では傷跡の引きつれ(瘢痕拘縮)の治療、出べその手術でなくなった臍の形の再建や母指切断後の母指の再建などがあります。当院ではやはり外傷が多いため外傷後の再建が多く占めています。

### 3.腫瘍

というと、「癌」と思われる方が多いですが、そうではありません。良性腫瘍と悪性腫瘍に分かれ後者の悪性腫瘍を一般的に「癌」と言っています。当院では、放射線治療や特殊な化学療法などは行えないので、検査の段階で「癌」の可能性が50%以上あれば適切な施設への紹介も行っています(全身に転移する可能性の非常に低い皮膚がんについては当院で行っています)。良性腫瘍には、粉瘤、脂肪腫が最も多く、手足の関節にできるガングリオンや神経系の腫瘍(神経繊維腫、神経鞘腫など)で年間手術件数の半分近くがこの種類の手術となります。当院ではほぼ全例に対し摘出した組織を専門医師(病理医)に診てもらい、最終的に良性・悪性を判定しています。

### 4.先天性疾患(いわゆる奇形)

は、口唇・口蓋裂、合指症、多指症、頭部早期癒合症に伴う顔面・頭部変形、福耳、耳垂裂、趾の短縮症など、小児期にみられるものが多い。当院には小児科がないためこれらの手術を小児期に行っておりません。ただ、5歳以上で全身に異常が見受けられない場合や、局所麻酔で行える手術は検討することもあります。また大人になってから気になって治療に来られる方もおられます。随時相談は受け付けており、手術などが必要であればご相談の上当院から適切な施設にご紹介をしております。

**5.美容**は特殊で繊細な治療を要します。本人の希望と、医師の治療方針(最終的な出来栄)が一致しなければ患者様に納得してもらえないからです。外傷患者を診ながらの美容医療は患者様には納得できないものとも考えられますので、当院では一般に行われている美容医療とは異なり、十分なインフォームドコンセントを得るために何度も受診していただき、納得していただいた上で手術を行うことにしております。理解していただけない場合は、他の美容外科に紹介をすることもあります。

その他に当院にはレーザー機器を3台(脱毛レーザー、炭酸ガスレーザー、Qスイッチルビーレーザー)設置しています。これにより脱毛、シミとり、太田母斑、ほくろなどの治療を行っています(血管腫などの赤色の色素斑はとれません)。これらは基本的に自費診療となります。

### 6.その他

これには色々なものが含まれています。腋臭症、巻き爪、眼瞼下垂(瞼の垂れ下がり)、リンパ浮腫(基本的には保存的治療ですが、当科では手術でリンパ管と静脈を吻合する手術治療を行っています。吻合する管の直径は0.5から0.3mm程度とかなり細いものです)など様々な病気があります。

## 以上説明してきましたが、形成外科について少しご理解いただけたでしょうか？

日常生活での病気・けがで治りにくいと、血が止まりにくいなど、他人から見れば大したことはないようなものでも心配になり、どこで診てもらったらいいかわからないというときには、ぜひ病院の窓口で相談してみてください。患者様の不安の解消に一役でも二役でもお役に立てればと思い、毎日仕事に励んでおります。



## 形成外来のスタッフです。

看護スタッフは数人について貰っています。曜日により異なるスタッフが対応しますが、皆笑顔を絶やさず、気軽に相談できるような環境を目指しています。また4月より医師は二人体制になりました。その他に他施設より形成外科研修目的で当科に来ている場合があります。その際は、一緒に診察をさせて頂く時もありますのでよろしくお願いいたします。



形成外科 医師  
にし けん ごと  
**西 健剛**

今まで先天性奇形や、頭頸部腫瘍再建、熱傷、手の外傷等広い領域の治療を行ってきました。

これまでの経験を土台にして、更に新しい領域に挑戦して行こうと思います。よろしく願います。



Doctor of comments 形成外科部長

き また さだ ひと  
**木股 完仁**

このたび、「はーとtoはーと」に何か書いてくださいと依頼がありましたが、文章を書くことが苦手なため、さて、どうしたものかと考えていました。

私は医師になり形成外科医として28年が経ちましたが、そのうち新小文字病院で15年間、働いてきたにも拘わらず、一人体制の科だったため、病院内外での勉強会・説明会などができませんでした。そのため?地域の方々や病院の医師・職員に、「形成外科ではどのような治療をしているのか」が、きちんと理解してもらえていないようです。今でも「傷を綺麗にする科」としか理解されていないのが現状のようです。

そこで、今回は少しでも形成外科を知ってもらうため、当院でできること、できないことについての説明をさせて頂きました。

# さがら内科クリニック ～かかりつけ医紹介①～



私は勤務医時代によく研修医「Croo (Speedy) / smart / soft」↓特に手技に関しては患者さんに対し何事もスピーディーに行い、尚且つ奇麗に仕事をし、極力優しくなければならぬと言っていました。

このことは開業してからも変わらず、今では「3S」の上に、「sara」(safety / satisfaction / confidence) ↓患者様が安心して、患者様が納得し、そして患者様から信頼される、といったことを常に念頭に置いて日々の診療を行っています。

しかし、当然いち個人のクリニックで、全ての診療が終わるわけではありません。やはり病院のみならず、医院や訪問看護をはじめとする介護関係施設等との横の繋がりが重要で、そういったいくつもの連携を持つこと

クリニックの特徴・特色を教えてください。

これまでのクリニック開院6年間は、旧小文字病院の建物内で医業をさせていたのですが、7年目にあたる本年5月

## 今後の目標

私はいち個人クリニックで、全ての診療が終わるわけではありません。やはり病院のみならず、医院や訪問看護をはじめとする介護関係施設等との横の繋がりが重要で、そういったいくつもの連携を持つこと

## 新小文字病院との連携について

私は旧小文字病院から新小文字病院への移転前後に約2年半ほどお世話になりました。その関係もあって、新小文字病院の医師や看護師、コメディカル、事務等に親しい方が多くおられ、患者様の紹介でも比較的によく受け入れていただき、非常に風通しの良い連携をさせていただいています。



に、旧小文字病院向かいの当院駐車場の跡地に新築移転し開業いたしました。

これまではテナントの部と間違われやすく、近隣の方々からは診てもらえるのかという不安感もあったようですが、これからは自院に独立した医院の開業ですので、これまで以上に近隣の方々への医療提供ができるものと確信しています。

そういった意味でも、これまで以上の頑張りや要求されることと思っております。今後も新小文字病院との連携をさらに密にして頑張る所存です。

## 診療時間

※休診日:日曜・祝日

	月	火	水	木	金	土
9:00~13:00	○	○	○	○	○	○
15:00~18:30	○	○	○	—	○	—

## 当院検査機器

超音波(エコー)・経鼻内視鏡検査・レントゲン  
ABI(動脈硬化の検査)・フローボリューム etc.

## SAGARA MEDICAL CLINIC 往診・訪問診療可 さがら内科クリニック

近隣の医療機関と密な連携を取り、自己研鑽を積み、最善の医療提供を患者様の皆様に提供できるよう努めます。

TEL 093-512-5068

※お問い合わせは、申し訳ありませんがお電話でお願いします。

〒802-0026 福岡県北九州市小倉北区大倉3丁目3-50-1



- 西鉄バス 神岳1丁目バス停留所より徒歩5分(バス27・28番)
- 駐車場をご用意しております、お気軽にお越しください。



## 西門司校区 一番由緒ある馬寄踊り

まいそうおどり 馬寄踊りとは 別名、馬追い舞/皇后の御前で踊ったのが馬寄踊りの始まり!

馬(うま)寄(より)と書いて、マイソウと読む、地名の由来とされています。戦後寂れましたが、10年前に老人クラブなどが中心になって保存会を結成し、子供会などにも指導しながら盆踊りの時などで披露しています。

馬寄踊りの由来は、千数百年前、神功皇后が三韓に出兵し当地に立ち寄った際、村人達が皇后の御前で舞を踊ったのが始まりで、「馬追い踊り」とも言います。素朴で興趣に富んだ「殿様船出の唄舞い」です。地名の起りも、その時この地で軍馬を集めたことから馬寄の地名が名付けられた由縁とされています。

昔は盆踊りの外、雨乞い、宮籠りなど村落の行事のたびに踊り継がれてきました。昭和3年献穀御田植に選ばれて奉納し、この地にこの唄ありと高く評価されました。同年、宮内省楽師一行が来門司された時、特に馬寄踊りを視察され振りの一部が御田植舞いに採用されました。門司でも一番由緒ある郷土芸能です。平成17年ねりんびつくづくおか2005に出演しました。

昭和57年保存会が結成され、今でも毎年いこいの家で稽古を行い子供会などにも指導しながら、盆踊りや地域の行事にも積極的に参加させて頂き踊りを披露しています。

馬寄踊り保存会 会長 河原善明

## アメリカ研修

平成27年2月3日より5泊7日間アメリカ研修に参加させて頂いた。だき本当によかったと思っております。

初めての海外旅行が不安で、出発前に4回ほど英会話のレッスンを受けました。それで挨拶程度はなんとかなりましたが、知っている限りの英語(単語)を並べても全く理解してもらえませんでした。やはり万国共通の身ぶり、手つきが一番通じることが認識しました。それでも現地の方は皆さんとてもフレンドリーで、優しく接してくれました。

到着したその日から、時差ぼけをもとめず、ラスベガスの街へ散策に出かけて買い物を楽しみ、夜はナイトバスツアーに出かけてストラトスフィア・タワーへ上って、煌々と輝くネオンサインで明るい「眠らない街」の全貌に圧倒されました。さらに、翌日も夜のダウンタウン街の散策ができました。

また、世界遺産のグランドキャニオンは広大な峡谷と太陽の光と影により刻々と変化する、大自然の素晴らしさを満喫できる国立公園で、とても癒され感動したほか、最終日には本場のディズニールランドも楽しかったです。

今行って良かったとしかいいようのないほど満足しています。今しかできない体験、そしてなによりも人とのつながりが一気に増えたように感じられます。たくさんの人と触れ合いながら、日本との文化の違いを肌で感じる事ができました。とても貴重な体験ができました。ただ、料理のサイズにびっくり、私たちが通常に食する量より多く、大雑把な味には少し閉口しました。早く、和食を食べたい、と思ったのも本音です。

5階棟看護師 山ノ口 直美



## 基本方針

### 高度医療

学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

### 総合医療

患者様と医療情報を共有し、急性期治療から早期リハビリ、在宅医療まで一貫した、患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

### 地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します。

## 患者様の権利

### 1. 平等な治療を受ける権利

患者様は、その社会的経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されずに、平等な治療を受ける権利を持っています。

### 2. 治療を自己決定できる権利

患者様は、医師による明確でわかりやすい言葉で十分な説明を受けた後で、治療を受ける権利、あるいは治療を受けることを拒む権利があります。

### 3. 情報を知る権利

患者様は、医師による診断・治療、または変わり得る治療方法・予後、今後予測される問題に関して知る権利を持っています。

### 4. セカンドオピニオンを受ける権利とプライバシーが守られる権利

患者様は、自分の医療内容に対して、医師と共同して選択する権利、他の医師からの意見・相談を得る権利、いかなる場合であっても人格的に扱われ、患者様自身の診療に関する全てのプライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。

### 5. 相談する権利

患者様は、十分な情報を得、利用可能な財政的支援について相談する権利を持っています。

### 6. 良質な医療を速やかに受ける権利

患者様は、効果的医療行為を速やかに行われることを要求する権利、継続的に支持、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。

## トピックス

### 施設参加型研修



平成26年8月より毎月1回当院にて、近隣の医療・介護施設職員対象の研修会を開催させて頂きました。

テーマ:「BLS(一次救命処置)」「のみこみ(嚥下)」「実践編食事介助」「移乗動作」「褥瘡の原因・予防」などのテーマも大変好評でした。

今後も様々な研修を企画致しますので、ご案内の際は、ぜひ、ご参加をお願いします。

### 今後の行事予定

5月28日(木)安全管理 ～転倒・転落について～

6月17日(水)BLS(一次救命処置)

7月15日(水)BLS(一次救命処置)

### 6/16(火)第41回『学術講演会』※医療機関・施設対象講演会

受付18時～ 講演会19時開始 懇親会:20時25分～

会場:ホテルクラウンパレス小倉3F ダイヤモンドホール

北九州市小倉北区馬借1丁目2-1 093-511-4111(代)

演題:「認知症に関するアンケート集計結果報告」 新小文字病院 内科 戸田未来雄

特別講演:「地域ぐるみの認知症予防について」 一般社団法人 巨樹の会

原宿リハビリテーション病院 関東統括特別顧問 山田 達夫先生

## 診療科目ご案内



内科・循環器内科・消化器内科

呼吸器内科・外科・呼吸器外科

整形外科・リウマチ科・形成外科

皮膚科・泌尿器科・放射線科

脳神経外科・脊髄脊椎外科・救急科

病理診断科・リハビリテーション科・麻酔科



### Access map



### 駐車場のご案内

ご来院の際は400台  
収容可能な駐車場をご利用ください。

●外来者 / 手術付添 / お見舞い(家族・親戚)  
4時間まで100円・以降1時間毎に200円

●業者・お見舞い(一般)  
1時間まで100円・以降1時間毎に200円

## 新小文字病院を 身近に感じる広報誌

### Vol.33

2015年4月15日発行

企画:社会医療法人財団池友会

新小文字病院 広報委員会

〒800-0057

北九州市門司区大里新町 2-5

TEL: 093-391-1001

FAX: 093-391-7001

E-mail: info@shinkomonji-hp.jp

http://www.shinkomonji-hp.jp

新小文字病院

検索

Design

NPO 法人 列島会  
創造館クリエイティブハウス 印刷事業部